

衆議院内閣委員会ニュース

平成 30. 5. 24 第 196 回国会第 20 号

5 月 24 日（木）、第 20 回の委員会が開かれました。

1 ①ギャンブル等依存症対策基本法案（中谷元君外 7 名提出、衆法第 20 号）

②ギャンブル依存症対策基本法案（初鹿明博君外 10 名提出、第 195 回国会衆法第 6 号）

- ・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）認定特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク代表理事 西村直之君
公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会代表理事 田中紀子君
弁護士 三上理君

- ・両案について、提出者初鹿明博君（立憲）、岩屋毅君（自民）、榊屋敬悟君（公明）、佐藤茂樹君（公明）、浦野靖人君（維新）及び中谷元君（自民）並びに政府参考人に対し質疑を行い、①について質疑を終局しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

（参考人に対する質疑）

金子俊平君（自民）

- ・どのような相談からギャンブル等への依存の程度等を認識・判断しているか、また、関係者の相談体制をどのように構築すべきか、各参考人の見解を伺いたい。
- ・西村参考人が今後推進すべきと言及した「公衆衛生モデル」と政府による施策では、どのような点で乖離があるのか、西村参考人の見解を伺いたい。
- ・地方公共団体間でギャンブル等依存症対策に差が生じてしまう懸念があるが、国は地方公共団体に対して、どのように支援・監視を行うべきか、田中参考人の見解を伺いたい。

阿部知子君（立憲）

- ・ギャンブル障害から依存症に陥らせないための施策を行うに当たり、どの程度の予算が必要となるのか、シンガポールの事例も踏まえ、西村参考人の見解を伺いたい。
- ・ギャンブル依存症患者をめぐる問題への施策としてどのようなものが必要か、田中参考人のこれまでの経験を踏まえた見解を伺いたい。
- ・カジノの営業時間規制等についての考え方、ギャンブルに対する規制・社会的コストの負担の在り方について、三上参考人の見解を伺いたい。

森田俊和君（国民）

- ・問題ギャンブラーにさせないための予防策、問題ギャンブラーを病的ギャンブラーにさせないための予防策について、各参考人の見解を伺いたい。

- ・問題ギャンブラー・病的ギャンブラーになるのを防ぐという観点で、両法律案に対して気付いた点を各参考人に伺いたい。
- ・ギャンブル依存症患者へのケア、その家族へのフォローという観点で、行政は特にどのような施策を優先的に進めるべきか、西村参考人の見解を伺いたい。

浜地雅一君（公明）

- ・各参考人の活動の中で、ギャンブル依存症対策として、どういう制度があると良いか、どういう制度が弊害となっているのか、各参考人に自身の経験を伺いたい。
- ・西村参考人は、意見陳述の中で、利害関係者が納得できる費用対効果の達成の観点から、公衆衛生モデル型が良いと述べたが、その内容について詳しく伺いたい。
- ・ギャンブル依存症について、三上参考人は「否認の病気」と述べ、一方で西村参考人は 8 割程度本人からの相談だと述べていたが、ギャンブル依存症は自己申告しにくいものなのか、改めて三上参考人に伺いたい。

中川正春君（無会）

- ・ギャンブル依存症患者をどのようにして医師の元に連れて行けばよいのか、また、そのために社会的にどのような工夫をすればよいのか、西村参考人及び田中参考人に伺いたい。
- ・射幸性と日常性をコントロールする包括的なルールが必要と考えるが、どういう形の法制化が適当なのか、また、どういう形でコントロールするのがよいのか、三上参考人に伺いたい。
- ・民間自助団体、回復施設等を連携させ、トータルで問題

解決を図る仕組みが必要であり、それを地方自治体レベルで連携させるには、どのような形の組織化・ネットワーク化がよいのか、また、それに対する行政の関与の在り方について、田中参考人及び三上参考人に伺いたい。

塩川鉄也君（共産）

- ・ I R 整備法案におけるカジノ規制の評価について、各参考人に伺いたい。
- ・ アルコール、薬物、ギャンブルの依存症に関わる団体の連携が重要だと思うが、自身の経験を踏まえて田中参考人の見解を伺いたい。
- ・ 日弁連のギャンブル依存症対策推進に関する意見書の中で、ギャンブル事業者に対する規制が必要だとして規制の例示を示しているが、その具体的内容及び意味について三上参考人に伺いたい。

串田誠一君（維新）

- ・ 多重債務を負っている者の中で、ギャンブル依存症患者とその他の者との一番の違いについて、田中参考人及び三上参考人の認識を伺いたい。
- ・ ギャンブル依存症ではあるものの、日常生活に支障をきたしていない場合の治療の必要性について、西村参考人の見解を伺いたい。
- ・ ギャンブル依存症患者をサポートする人員の配置に際し、今後予算を費やして必要なスキルを有する人材を育成する際の注意点について、田中参考人の知見を伺いたい。

玉城デニー君（自由）

- ・ 既存のギャンブルやゲームに対する、入り口でのめり込み防止のための施策が不十分だと考えるが、三上参考人の見解を伺いたい。
- ・ 医師としてギャンブル依存症患者に接する際に大切だと感じている点について、西村参考人の認識を伺いたい。
- ・ 現行のギャンブル依存症患者に対する政策に欠落している部分について、田中参考人の意見を伺いたい。

（提出者等に対する質疑）

岡下昌平君（自民）

- ・ ギャンブル依存症患者等の経済負担の軽減については、厳しい財政の中、条文に盛り込むべきでないと考えるが、両法律案の提出者の見解を伺いたい。
- ・ ギャンブル依存症に対する支援団体の適正化確保を図るため、国による認証の厳格化が必要と考えるが、自民・公明・維新案の提出者の認識を伺いたい。
- ・ 自民・公明・維新案とカジノ解禁との関係について、同法律案の提出者に見解を伺いたい。

浜地雅一君（公明）

- ・ ギャンブル依存症対策とアルコール・薬物などへの依存に関する施策との有機的な連携について、具体的にどのように取り組むのか、自民・公明・維新案の提出者の所見を伺いたい。
- ・ 関係者会議を設置する意義及び当会議に関係事業者を出席させることとした意義について、自民・公明・維新案の提出者の見解を伺いたい。

山崎誠君（立憲）

- ・ ギャンブル等依存症について、医療・回復支援のための専門医療機関又は治療拠点等の全国展開に係る進捗状況及び整備完了時期を政府に確認したい。
- ・ ギャンブル等依存症への対策に係る人材の育成における進捗状況及び今後必要とされる期間についての見通しを政府に確認したい。
- ・ 今回の法案によるギャンブル等依存症対策と I R 整備法案によるカジノの開始時期に係るタイミングについて自民・公明・維新案提出者の見解を伺いたい。

森田俊和君（国民）

- ・ ギャンブル等依存症の予防に係る問題点の認識及び今後想定される具体的取組について両案の提出者に伺いたい。
- ・ ギャンブル等依存症に係る本人及び家族による自助グループに関する重要性及び取組についての認識並びに今後想定される取組について両案の提出者に伺いたい。

中川正春君（無会）

- ・ 今回の立法措置は、ギャンブル等依存症についての根本的な対応を可能とする大きなチャンスであることから、ギャンブル関連事業者の事業の方法について何らかの工夫をすべきと考えるが、自民・公明・維新案提出者の見解を伺いたい。

塩川鉄也君（共産）

- ・ 両案の一番の違いについて立憲・無会・自由・社民案提出者に伺いたい。
- ・ 立憲・無会・自由・社民案の第 19 条に規定されている民間による支援を受けるギャンブル依存症の患者等及びその家族の経済的負担を軽減するために必要な施策の具体的内容について同法律案提出者に伺いたい。
- ・ 立憲・無会・自由・社民案の附則に検討項目として掲げられているギャンブル関連事業者の広告宣伝の在り方に関する現状認識及び規制の在り方について、同法律案提

出者の所見を伺いたい。

串田誠一君（維新）

- ・自民・公明・維新案に係る法律の施行期日について伺いたい。
- ・ギャンブル等依存症対策推進本部及びギャンブル等依存症対策推進関係者会議の設置等に関する今後の段取りについて政府に伺いたい。
- ・自民・公明・維新案の第 33 条に規定されているギャンブル等依存症問題に関し専門的知識を有する者についての具体的な考え方について伺いたい。

玉城デニー君（自由）

- ・18 歳以上という成長過程にある若年層について、のめり込み防止対策を含めた依存症予防に係る対策について自民・公明・維新案提出者に確認したい。
- ・自民・公明・維新案の第 14 条及び第 15 条に規定されている施策には、のめり込み要素の抑制についても含まれると解釈できるのか、同法律案提出者に確認したい。
- ・自民・公明・維新案以外で射幸心を煽ることを抑制すること等を規定した法律の有無について同法律案提出者に確認したい。